

平成31年度 国立中央青少年交流の家教育事業

# 教員免許状更新講習

## ～学校教育における体験活動の効果的な進め方～

開催要項

### 1. 趣旨

児童生徒の「生きる力」をはぐくむ上で重要な体験活動による教育活動をより一層充実するために、体験活動の意義や指導に関する知識・技術を習得します。また、喫緊の教育課題である防災教育等を含む安全教育について、体験活動の視点から理解を図ります。

### 2. 主催

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家

### 3. 期日

平成31年10月19日(土)～10月20日(日) 1泊2日(宿泊をともなう研修とします)

※履修認定には、講習18時間の全日程参加が条件です。

### 4. 会場

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家(静岡県御殿場市)

### 5. 対象

主として小・中・高等学校教諭

※本講習の内容は、小中学校の教諭を中心にしたものです。

※選択18時間の講座になります。必修6時間、選択必修6時間時間の計12時間は、本講座では履修できませんので、御注意ください。

### 6. 募集人数

40名 最少催行人数：11名(この人数に達しない場合は、開設を中止することがあります。)

※4月3日(水)9:00から受け付けます。(定員に達し次第、締め切ります。)

### 7. 内容(予定)

本講座は、「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」(選択18時間)です。

#### (1)「教育の現状と課題」【講義】(2.0時間)

講師：静岡県教育委員会義務教育課指導監 室伏 伸明 氏

内容：教育の現状と課題について理解します。

#### (2)「主体的・対話的で深い学びに向けて～参加型学習の指導法～」【講義・実習】(2.5時間)

講師：国立中央青少年交流の家 企画指導専門職

内容：児童生徒が自ら課題に気づき、それを理解し、その解決に向けて参加していく態度や技能を養うための指導法について学びます。

#### (3)「体験活動と安全教育」【講義】(2.0時間)

講師：岐阜女子大学 教授 井上 透 氏

内容：体験活動の意義を安全教育の視点から理解します。

#### (4)「キャンドルのつどい」の進行とレク指導【講義・演習】(1.5時間)

講師：静岡福祉大学 非常勤講師 田井中 正志 氏

内容：学校の集団宿泊活動で人気の高い夜のプログラムである「キャンドルのつどい」の進め方とレクリエーションの指導力を身につけます。

(5) 「体験活動の教育活動への活用」【講義】(0.5時間)

講師：国立中央青少年交流の家 企画指導専門職

内容：集団宿泊活動を効果的に実施するための「カリキュラム・マネジメント」および教科等の単元・題材と施設の活動プログラムの対応についての理解を深めます。

(6) 「学校教育における体験活動」【講義】(2.0時間)

講師：國學院大學人間開発学部初等教育学科 教授 杉田 洋 氏

内容：教育課程における体験活動の位置づけ、学校教育における体験活動の意義と留意点を理解します。

(7) 「『防災教育』の充実を図る指導方法」【講義・実習】(5.5時間)

講師：国立中央青少年交流の家 企画指導専門職

内容：災害時の野外炊事の方法や子供の防災力を高める話し合い活動や体験活動を紹介し、防災意識を高める活動を行います。

(8) 履修認定試験 (2.0時間)

8. 日程表

1 日 目	8:00	8:30	8:45	10:45	11:00	12:00	13:00	14:30	14:45	16:45	17:00	18:00	18:45	20:15	21:15
	受付	開講式	①教育の現状と課題	休憩	②目的・趣意を い学校に向けて1	昼食 移動	②主体的・対話 的で深い学び に向けて2	休憩	③体験活動と安全 教育	休憩	履修認定 試験1	夕食	④キャンパスのつど いの進行とレク指導	入浴	情報 交流会
2 日 目	8:30	9:00	11:00	11:15	11:45	17:15	17:30	18:00	18:30						
	朝のつ どい 朝食	③体験活動 の教育活動 への活用	⑥学校教育における 体験活動	休憩	履修認定 試験2	⑦防災教育の充実を図る指導方法 (途中、昼食を含む)	休憩	履修認定 試験3	開講式	解散					

9. 履修認定試験 筆記試験 (60分×1, 30分×2 計100点満点)

10. 講習会費 21,500円 【内訳】(受講料, 教材費, 食費代, シーツ等洗濯料, 傷害保険料)

11. 応募期間・応募方法

(1) 応募期間

平成31年4月3日(水)～6月5日(水) 定員に達し次第, 締め切ります。

(2) 申込み方法

電話, ファックス, メールにより, 以下の事項をお知らせください。

氏名, 性別, 生年月日, 自宅住所, 自宅と携帯の電話番号, 勤務校名, 勤務校の電話番号

申込み後, 受講の可否を連絡します。受講可の連絡を受けた後に受講申込書を御郵送ください。

写真と, 「証明者記入様式」の御記入をお忘れなくお願いします。

12. お申し込み先(問い合わせ先)

国立中央青少年交流の家 教員免許状更新講習担当 土屋 貴弘, 大家 浩靖

〒412-0006 静岡県御殿場市中畑2092-5 TEL: 0550-89-2020 FAX: 0550-89-2025

E-mail: fujinosato-kss@niye.go.jp URL: <http://fujinosato.niye.go.jp/>

13. その他

個人情報「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき適切に処理し, 本事業の関する事務にのみ使用し, 法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

また, 本事業中に撮影した写真や制作物, 感想文等を当機構の事業報告書や広報等に使用し, ホームページにも掲載することがありますので, 御了承ください。